

会議録

会議の名称	令和８年度 第１回社会教育委員の会会議
開催日時	令和８年７月８日（水）14:00～15:00
開催場所	イイヅカコミュニティセンター ３階 セミナー室
出席委員	河邊 勇、氷室 敏幸、後藤 直巳、井上 節子、竹川 克幸、 江藤 ふじ子、山田 かおり、中野 靖彦、中山 道代 以上９名
欠席委員	小田原 嘉朋
事務局職員	生涯学習課長、文化課長、生涯学習課長補佐兼中央公民館長、 文化財保護推進室長、生涯学習係長、中央公民館・図書館係長、 生涯学習施設係長、筑穂交流センター長、庄内交流センター長、颯田 交流センター長、事務局担当
欠席事務局職員	穂波交流センター長
会議内容	１ 開会 ２ 教育委員会あいさつ（生涯学習課長） ３ 委員紹介及び委嘱状交付 今年度、委員の選出母体の役員改選及び委員の欠員に伴い、社会 教育法第１５条、及び飯塚市社会教育委員条例第４条の規定に基 づき、後任の委員の委嘱を行った旨説明。 また、２名の新たな委員の紹介を行った。 任期については前任者の在任期間である令和８年７月３１日。 委嘱状交付においては、時間短縮を図るため、あらかじめ机上配 付する方法とした。 ４ 職員紹介 今年度の教育委員会事務局職員の紹介を行った。 小田原委員長が欠席となったため、竹川副委員長が議事進行をつと めることを提案し、委員の皆様より承諾をいただいた。 以下の議事は竹川副委員長が進行 ５ 【議題】 （１）議案 議案第１号 令和８年度社会教育関係団体の登録について 資料を基に、令和８年度社会教育関係団体の登録について説明を

会議内容	行った。 今回、「飯塚市社会教育関係団体の登録に関する要綱」第4条に基づき、10団体から登録申請があり、10団体については昨年度からの継続となることを説明。 審査にあたっては、要綱第2条に定める要件に基づき、各団体より提出された書類を確認したことを報告。 ⇒質問・意見なし 議案第1号について原案のとおり教育長へ報告。 (2) 報告 報告第1号 令和8年度 飯塚市教育施策要綱について 資料を基に、本施策について及び令和7年度からの主な変更点について説明し報告した。 (委員) 6ページ 8-2について。昔は不登校生徒がいなかったが、コロナ禍以降急激に増えたということで、以前飯塚市の数を調べたところ550人以上ということで、全国平均よりも高い数だった。 今後飯塚市がどのような支援をするのか疑問を持っている。 飯塚市の自学自習のやり方は子どもたちの教育支援になるのか、どのようにしているかわからないが全国平均より高いが、もう少し頑張っていないといけないのではと不安がある。 (生涯学習課) ⇒教育支援センターについて今年度よりアイタウン2階に第2教育支援センターを開設し、より人が集まりやすい環境をつくった。 また、校内教育支援センターを今年度より各学校へ新たに開設するなど、不登校傾向児童生徒への教育に力を入れていると思う。 なお、本事業については、担当が教育総務課と学校教育課になるため、わかる範囲で回答となるが、ご理解いただきたい旨説明。 (委員) 9ページ 2-1について。コミュニティスクールという言葉があるが、これについて教えて欲しい。 (委員) ⇒飯塚市では学校教育課において、各小中学校ごとにコミュニティスクールを推進している。ただ、各学校で選定しているため、人数等についても恐らく違うのではないかと 思う。高田小学校は飯塚市で一番最初にコミュニティスクールを実施しており、地域の方が学校に来ていただき、一緒に行動していただいている。
-------------	---

会議内容	報告第2号 令和8年度 生涯学習関係課組織図及び所管事務について 資料を基に、生涯学習課及び文化課の組織体制と所管事務の概要について報告した。 ⇒質問及び意見なし 報告第3号 令和8年度 生涯学習関係事業年間予定について 資料を基に各課、各係の主な事業計画について、6月末までの実施及び7月以降の予定について報告を行った。 (生涯学習係主管事業) 1. 二十歳を祝う会事業について 二十歳を迎える若者の門出を祝し、社会人としての自覚を促すこと等を目的とし、各地区代表や有志からなる実行委員と協働して企画・開催していく。 今年度は、令和9年1月10日(日)コスモスコモンにおいて開催。 2. 飯塚市少年の船について 事前研修を経て、沖縄での3泊4日の本研修を行う。令和8年度は、子ども団員38名を含む総勢69名体制で、7月31日より本研修を実施する。 3. 生涯学習ひろば講座について ICT環境を活用し、あらゆる世代へ学びの場を提供し、6月から2月にかけて、プログラミングやスマホ、金融に関する講座など計21回を穂波庁舎にて実施する。 (中央公民館・図書館係主管事業) 1. コスモス大学事業について 月に2回程度、一般教養と選択コースを受講し、健康で充実した生きがいつくりと、学習成果を地域に還元できる人材育成を目的としている。令和7年度はイイヅカコミュニティセンター大規模改修に伴い休講していたが、令和8年度より再開した。 2. 公民館・交流センターサークル事業について 継続した学習をとおして仲間づくりを行い、地域の文化振興に寄与することを目的としている。市民の方からの要望により、サークルの設置基準を特例的に緩和し、5名から認める措置を実施した。 また、学習の成果を発表する場として、コミセンまつりや交流センターまつりを実施している。 3. サイエンスモール in 飯塚について 子どもたちに科学への興味を持たせ、科学を身近に感じる環境づくりを目的としている。
-------------	--

会議内容	令和7年度はイイヅカコミュニティセンターの大規模改修に伴い、会場を変更していたが、令和8年度はイイヅカコミュニティセンター及び庄内図書館にて実施する。 (文化振興係主管事業) 1. 新人音楽コンクールについて 今年度については、予選が5月3日・4日に、本選を6月7日に実施した。今年度が第45回の開催ということで、特別招待演奏会として、筑豊フィルハーモニー管弦楽団や、例年行っているピアノ部門・声楽部門の1位、2位の参加演奏という形で11月14日に開催予定としている。 2. 学校等における演奏会等実施事業について 教育委員会の主催事業として、各小中学校にてピアノや声楽の演奏会を開催する予定。 (文化財保護推進室主管事業) 1. 各種開発事業に伴う発掘調査事業について 以前、潤野小学校があった長畑遺跡にて現在発掘調査を行っている。また、諸月遺跡についても発掘調査を行っている。長畑遺跡にて、令和8年度8月頃に現場見学会を予定している。 2. 古墳公開事業について 例年、近隣市町と連携し、川島古墳・小正西古墳、山王山古墳について、遠賀川流域の古墳同時公開を行っている。今年度新たな取り組みとして、飯塚市の古墳と桂川町の大塚古墳を観光協会と共催でツアーバスを走らせる予定。 3. おもしろ体験歴史館について 今年度8月に歴史資料館を高校生以下へ無料で開放をする。本事業へ参加する子どもたちに、歴史体験学習や学芸員による展示物の説明等を行う予定。 4. 嘉穂劇場保存整備事業について 現在解体事業を行っているが、あわせてトイレの新築工事を行い令和8年9月末に終了する予定。 嘉穂劇場再開については、令和8年10月24日を予定。翌日が街道まつりということもあり、イベント等計画している。 決定次第お知らせする。 ⇒質問及び意見なし
-------------	--

会議内容	報告第４号 令和８年度 社会教育関係研修会について 資料を基に、令和８年度の社会教育の会議及び研修会の年間予定について説明。各事業の詳細や出欠については、開催の都度事務局より連絡する旨説明。 ⇒質問及び意見なし ６ その他 ⇒委員より質問及び意見なし ⇒事務局よりお知らせ ①令和７年度版及び令和８年度版 生涯学習体系の配布について 令和７年度版及び令和８年度版の生涯学習体系を作成し配付しているため、お知らせした。 ②次回の開催について 第２回会議については、１１月ごろを予定。開催が近づいたら、改めてご案内の連絡をすることを報告した。 以上をもってすべての審議が終了したので、午後２時に閉会を告げて解散した。
会議資料	令和８年度第１回 飯塚市社会教育委員の会資料 ①会議次第 ②議案第１号 令和８年度社会教育関係団体の登録 ③議案第１号別紙 社会教育関係団体の登録について ④飯塚市社会教育関係団体の登録に関する要綱 ⑤社会教育関係団体の登録一覧 ⑥飯塚市社会教育施策要綱（令和８年度） ⑦令和８年度 生涯学習関係課組織図及び所管事務 ⑧生涯学習関係事業令和８年度年間予定 ⑨社会教育委員関係規定 ⑩令和７年度版 生涯学習体系 ⑪令和８年度版 生涯学習体系
公開・非公開の別	1 公開 2 一部公開 3 非公開 （傍聴者 0 人）
その他 （非公開理由等）	